

▼ハイカムチン注射用 [内]

- 【重要度】 【一般製剤名】 ノギテカン塩酸塩 (トポテカン) nogitecan hydrochloride/topotecan 【分類】 抗悪性腫瘍剤 [トポイソメラーゼ阻害薬]
- 【単位】 ▼1.1mg/V
- 【常用量】 添付文書参照
- 【用法】 生食 100mL に混和し, 30 分かけて点滴静注
- 【透析患者への投与方法】 データがなくできれば避ける (17)
- 【その他の報告】 Ccr 20mL/min 未満では投与量設定に関するデータが十分でない (FDA)
- 【PD】 避ける (17)
- 【CRRT】 50%に減量 (17)
- 【保存期 CKD 患者への投与方法】 副作用が強くあらわれるおそれがあり慎重投与 (1)
- 【その他の報告】 Ccr 20~39mL/min : 50%に減量, Ccr 20mL/min 未満 : データがなくできれば避ける (FDA)
- 【特徴】 半合成カンプトテシン誘導体で, Topo I を阻害する. 未変化体が活性体.
- 【主な副作用・毒性】
- 【代謝】 わずかに N-脱メチル体に代謝 (1)
- 【排泄】 尿中回収率 40~60% [iv, 24hr まで] ノギテカンとして 14% [iv] (1) 尿中排泄には尿細管分泌が関与 [陰イオン輸送系] (1)
- 【t1/2】 3hr (1)
- 【蛋白結合率】 31.4~39.7% (1)
- 【Vd】 30L/man (1)
- 【MW】 457.91
- 【透析性】 資料なし (1) 除去されやすい特徴がある (5)
- 【O/W 係数】 0.49 [1-オクタノール/リン酸 buffer, pH7.4] (1)
- 【更新日】 20180529

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。